

THE WWE Japan TIMES

30. June 2016 第58号

WWE Japan 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-12 道玄坂今井ビル3F
TEL:03-5456-6050 / Email: infojapan@wwe.com

このニュースレターは世界最大級のエンターテインメント「WWE」から毎月の日本での放送を元に、ドラマさながらのストーリー展開をダイジェストにしてお送りしております。

セス・ロリンス衝撃復帰!! レインズとの王座戦へ



現地時間5月22日に開催されたPPV「エクストリーム・ルールズ」のメイン戦で、AJスタイルズを下し、王座を防衛したレインズを突然セス・ロリンスが襲撃。怪我で欠場していたロリンスが衝撃復帰を果たしました。ロリンスは翌日のRAWに現れると世界王座奪還を誓うスピーチを展開、そこにレインズが現れ2人は睨み合い状態に。さらにシェイン・マクマホンがリングに登場すると「マネー・イン・ザ・バンク」でレインズ対ロリンスのWWE世界王座戦を行うと正式に発表しました。

怪我により王座を失ったロリンスが再び王座に返り咲くのか、それともレインズが王座に君臨し続けるのか、どちらにしても過激な闘いが見られるのは間違いないでしょう。WWEネットワークでは「マネー・イン・ザ・バンク」の日本語実況版も配信中です。

マネー戦出場者の対立が激化!!

PPV「マネー・イン・ザ・バンク」にてマネー権争奪ラダー戦に出場するケビン・オーエンズ、サミ・ゼイン、クリス・ジェリコ、アルベルト・デル・リオ、セザーロ、ディーン・アンブローズの6人の対立が激化。いつでもどこでもWWE世界王座に挑戦できる「マネー権」はまさにWWEの頂点に立つ最大のチャンスを獲得することを意味する。特にアンブローズにとってはロードブロックで世界王者トリプルHに挑むも、手が届かなかった屈辱を晴らす一大チャンスとなる。WWE世界王座獲得の最大のチャンス「マネー権」は一体誰が手中にするのでしょうか? 激突必至の「マネー・イン・ザ・バンク」はWWEネットワークでお楽しみください。



アンブローズ、ロリンスの日本公演参戦決定!!

7月1日(金)・2日(土)に東京・両国国技館にて開催する日本公演「WWE Live Japan」にアンブローズ、ロリンスの参戦が決定しました。今回のWWE日本公演は、復帰を果たしたジョン・シナやセス・ロリンスをはじめ、中邑真輔、アスカの日本人凱旋、日本に馴染みの深いAJスタイルズ、ルーク・ギャローズ、カール・アンダーソンの初参戦、そして公演直前に発表されたアンブローズの参戦など見所満載。

スーパースター、ディーバが躍動する「WWE Live Japan」に是非ご期待ください。

※来日タレントは変更となる場合がございます。



RAW(#1201)にジョン・シナが登場し、5か月ぶりの完全復活を宣言した。そのシナの前にAJスタイルズが現れると、復帰したシナを歓迎し、握手を交わした。しかし、その後にギャローズ&アンダーソンが登場すると、一旦はシナと共闘するそぶりをしたものの、その後にシナを襲撃。最後は3人がかりでシナを攻撃し、クラブ復活を見せつけた。

因縁を深めたシナとAJスタイルズは「マネー・イン・ザ・バンク」で対戦することが決定。シナはツイッターで「ファンの間で15年越しに語られた夢の対決が実現する」とつぶやいた。

果たして復帰したばかりのシナはAJスタイルズを相手に勝利を飾ることができるでしょうか。夢の対決の結末はWWEネットワークで「マネー・イン・ザ・バンク」をご覧ください。

完全復帰のジョン・シナをクラブが襲撃



WWE観るなら、J SPORTSで!



「ロウ」

英語版初回放送: 木曜午前10:00~ J SPORTS 4
字幕版初回放送: 木曜午後10:30~ J SPORTS 3



「アフターバーン」※スマックダウン ハイライト

英語版初回放送: 土曜午前10:00~ J SPORTS 4
字幕版初回放送: 月曜午後 6:00~ J SPORTS 3

※ 英語版・字幕版ともリピート放送あり。放送時間は変更になる場合があります

WWEレギュラー番組視聴に関する詳細・お問い合わせ:
J SPORTSオフィシャルWEBサイト(<http://www.jsports.co.jp/>)
J SPORTSカスタマーセンター(TEL:03-5500-3488 受付時間10:00~18:00)

ハイライト番組「This Week」、は以下各局で!

| | | | |
|----------|-----------------|--------|---------------|
| サムライTV | 毎週水曜 午後11時00分~ | テレ玉 | 毎週月曜 深夜0時30分~ |
| tvk | 毎週土曜 深夜1時30分~ | 三重テレビ | 毎週水曜 深夜2時20分~ |
| TOKYO MX | 毎週土曜 深夜1時00分~ | とちぎテレビ | 毎週木曜 深夜0時00分~ |
| | (TOKYO MX2にて放送) | サンテレビ | 毎週金曜 深夜2時10分~ |
| 群馬テレビ | 毎週日曜 午後9時30分~ | 長野放送 | 毎週金曜 深夜2時20分~ |
| チバテレビ | 毎週日曜 深夜1時30分~ | テレビ熊本 | 毎週金曜 深夜3時05分~ |

※ 視聴方法、詳しい放送時間に関しては各局ホームページよりご確認ください

※ 「FIGHTING TV サムライ」はスカパー!、J:COMほか全国のケーブルテレビ、ひかりTVでもご視聴いただけます。詳しくはこちらへ(<http://www.samurai-tv.com/>)



このページではWWEネットワークからのトピックスをご紹介します。

WWEクルーザー級クラシック・トーナメント!! 飯伏幸太、TAJIRIの参戦決定



ついにあの男がWWEのリングに上がる。注目のWWEクルーザー級クラシック・トーナメントに日本から飯伏幸太選手、TAJIRI選手の参戦が発表されました。すでに発表されていた戸澤陽選手を加えると3人の日本人選手の参戦が決定、その他、NXTで活躍しているジョニー・ガルガノ、トマソ・チャンパ、リッチ・スワンの参戦も発表されています。体重92kg以下の32名が優勝を競い合うこのトーナメントの様子はWWEネットワークで放送され、7月14日の第1回目の放送から10週にわたって放送されます。果たして日本のゴールドデンスター・飯伏幸太はトーナメントでどのような活躍をしてくれるのでしょうか。WWEクルーザー級クラシック・トーナメントは必見です!

アスカが激闘制し、王座防衛

特番「NXTテイクオーバー: THE END」では王座挑戦権を獲得したナイア・ジャックスが王者アスカに挑戦した。試合が始まるとパワーと技がぶつかり合う期待に違わぬ一進一退の攻防を展開。パワーで攻め立てるナイアに対し、アスカは強烈なキックをナイアの顔に叩き込み、続けて後ろ回し蹴りを繰り出した。たまたずひざまずくナイアにアスカは気迫のこもったキックを2回連続で炸裂させ、ついに倒れたナイアをホールドし、勝利を収めた。

激闘を制して王座防衛を果たしたアスカ。次はどんな強豪が王座に挑戦するのでしょうか? NXT女子王座の熱い戦いはWWEネットワークでご覧ください。



ジョー vs. ベイラー 金網で王座戦!!

特番「NXTテイクオーバー: THE END」のメイン戦で王者サモア・ジョーとフィン・ベイラーの金網形式のNXT王座戦が行われた。試合が始まると両者は金網脱出をめぐる攻防を繰り広げるも、最後は脱出を図るベイラーをジョーが掴み、背中に担いだ状態でコーナー中段からジャンピング・マッスルバスターでベイラーを沈め、ピンフォール勝ち。ジョーがNXT王座防衛を果たした。両者の意地がぶつかり合うNXT王座戦をお見逃しなく!!



NXT(#339)ではNXTテイクオーバーで王者サモア・ジョーに再戦するも敗れ去ったフィン・ベイラーがリングに上がり、「次はどうする?」と自分自身に問いかけた。するとその問いをきっかけに突如中邑真輔がリングに姿を現した。中邑は「日本にいた頃、ベイラーはNXTのアイコンになっていた。王者を目指す以上はアイコンを倒さなければいけない」と語り、ベイラーに対戦要求。これに対しベイラーは「お前が俺の問いに答えをくれた。勝負だ!」と語り、中邑と握手を交わし、中邑の挑戦を受け入れた。

デビューから連勝街道をひた走る好調の中邑真輔がついにベイラーと対戦する。果たしてどのような試合を展開するのでしょうか? この対戦から目が離せません。

中邑真輔、ついにベイラーと対戦

PPV「マネー・イン・ザ・バンク」絶賛公開中!!

「マネー権」は一体誰の手に?

リングの中央に吊るされたアタッシュケースをスーパースターたちが奪い合う。いつでもどこでも王座に挑戦できる「マネー権」を一体誰が手中にするのでしょうか? WWEネットワークでご覧ください。



次回PPV「WWEバトルグラウンド」

三つ巴戦でWWE世界王座の行方は?

「WWEバトルグラウンド」ではWWE世界ヘビー級王座を賭けたトリプルスレット戦が決定。王座に君臨するのは果たして...



日本時間7月25日(月)配信

「WWE」の最新情報は、日本語公式WEBサイト/WWEモバイル/ツイッター/Facebook/WWEネットワーク/WWE Live Japan特設サイトで!



http://wwe.co.jp



http://m.wwe.co.jp

メニューリスト > スポーツ > 格闘技
カテゴリーで探す > スポーツ > 格闘技
メニューリスト > スポーツ > 格闘技



@WWEJapan
をフォロー



「WWE Japan」
で検索



http://network.
wwe.com



http://www.wwe.co.jp/
wwelive